

News Release

報道関係各位

2014 年 2 月 21 日

蔵元で酒造りが体験できる 「蔵元体験実習 滝澤酒造」開催しました

特定非営利活動法人 FBO（東京都北区/理事長：右田圭司/以下、NPO 法人 FBO）と日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会（以下、SSI）では、1990 年より日本酒のソムリエ「きき酒師」（※「きき」は口偏に「利」/唎酒師）などの資格認定などを行い、飲食に関わるプロフェッショナルを輩出し続けています。毎年多くの人が受験、参加し、有資格者は料飲店や酒販店はもちろん幅広い業界で活躍しています。

このたび 2013 年 2 月 1 日～2 日の 1 泊 2 日の日程で、埼玉県深谷市にある「滝澤酒造」にて蔵元体験実習を開催しました。きき酒師資格取得者 3 名を含め 4 名が実習を行いました。酒造りを「見学」するのではなく、様々な作業などをしっかりと「体験」する非常にいい機会だったと、参加者の方に満足していただける実習となりました。



■蔵元体験実習の実施内容

2月1日（土）13時から作業開始

＜米張り＞

洗米が終わった米を翌日蒸し上げる為の準備を行います。一度に数種類のお米を蒸し上げるため、2段に重ねて洗米したお米を敷き詰めます。

＜切り返し＞

麹の種付けをした蒸米が時間が経ち、ひとかたまりになった蒸米をほぐし、ぱらぱらになるまで揉みあわせます。麹室の室内は35度近くになっていますが、湿気が少ないせいか、蒸し暑さは感じません。切り返しの作業は非常に力を要するため、参加者は汗だくになって作業を行いました。

＜懇親会＞

蔵元の方を交えた懇親会を開催しました。懇親会では出来たばかりの日本酒を参加者全員で堪能したほか、蔵元の方におすすめのお酒と飲み方をアテンドしてもらい、滝澤酒造で造られた美味しいお酒をいただきました。

2月2日（日）8時から作業開始

＜蒸米、製麹作業＞

昨日準備をしていたお米が蒸しあがりました。蒸しあがった米は自動放冷機に乗せられ適温まで冷まします。

冷めた蒸米は麹室へ運び種麹をふりかけ、均一になるよう混ぜ合わせました。

＜洗米作業＞

自動洗米機にお米を投入していきます。機械のためムラが出やすいため、それを考慮して作業を進めます。

＜分析実習＞

蔵にある醪の発酵具合を機械によって分析します。アルコール度数・日本酒度など数値を出し、現在の状態を把握します。分析を行うことにより出来上がり具合がわかります。

＜きき酒体験＞

滝澤酒造で作られている日本酒5種をブラインドティスティングしました。きき酒師の資格を持っている方は、プロフェッショナルの見せ所と、真剣に行いました。

■参加者の感想

「嗅覚・感覚をしっかりと使った2日間でした。蔵の香り、麹の香り・温かさ、麹室の温度、蒸米の触感。五感をフルに使い学ぶことができました。」

「日本酒を提供している立場として、日本酒造りを学びたく参加しました。想像を超える肉体労働でありましたが、同時にこんなにも繊細な味を作り出せる事に感動しました。消費者に日本酒の美味しさを伝えていく事も必要ですが、日本酒の背景も含めて伝えられればと強く感じました。」

●特定非営利活動法人 FBO（エフ・ビー・オー） <http://www.fbo.or.jp/>

設立：2008年4月1日

活動内容：○飲食に関する調査研究事業 ○人材育成事業 ○伝統文化保存継承事業 ○人材交流事業

会員数：8,689名（2013年1月1日現在）＊認定会員数

所在地：〒114-0004 東京都北区堀船2-19-19

加盟団体：日本ホスピタリティ・サービス産業団体協議会（<http://www.jsc-web.net/>）

提携団体：日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会、全日本ソムリエ連盟、日本パーティーオーガナイザー協会、

日本レストランディレクトゥール協会、シガードバイザー協会、フードオーガナイザー協会、ビア&スピリットアドバイザー協会、チーズコーディネーター協会、中国酒類飲料研究会、SSI インターナショナル、料飲産業・产学立地研究会、日本産清酒輸出機構、東洋医療研究会、日本ソムリエスクール、料飲産業产学協同研究室

●日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会 (SSI) <http://www.ssi-w.com/>

設立：1991年2月

認定資格：きき酒師 25,762名、酒匠 236名、日本酒学講師 239名、焼酎きき酒師 6,580名

*2012年12月末現在、のべ認定者数

所在地：〒114-0004 東京都北区堀船2-19-19

■本件に関するお問い合わせ、取材等に関する窓口 ■

特定非営利活動法人 FBO

所在地：〒114-0004 東京都北区堀船2-19-19

TEL 03-3912-2194 FAX 03-5390-0339

担当：広報 後藤京子 pr@fbo.or.jp